

2024年度全日本卓球選手権大会 長野県南信地区予選会(カデットの部)

- 1 日 時 令和6年8月17日(土)
- 2 会 場 岡谷市民総合体育館(スワンドーム、東体育館)
- 3 主 催 長野県卓球連盟
- 4 主 管 長野県卓球連盟南信ジュニア強化委員会
- 5 競技役員
- | | |
|--------|---------------------------|
| 大会長 | 今井 竜五(長野県卓球連盟会長) |
| 競技委員長 | 入嵩西義准(富士見中) |
| 副競技委員長 | 小松原 拓(大鹿中) |
| 審判長 | 小椋 純也(豊丘中) 加藤 慎(緑ヶ丘中) |
| 進行・記録 | 五味 雄大(赤穂中) 宇佐見和也(飯田西中) |
| | 鵜飼 啓(箕輪中) 塚平 雅大(諏訪西中) |
| | 入嵩西義准(富士見中) 後藤 元彦(岡谷西部中) |
| 受付・会場 | 植松 秀夫(茅野東部中) 渡邊 夏彦(岡谷北部中) |
| 生徒役員 | 岡谷西部中学校・富士見中学校・岡谷北部中学校 |
- 6 始めの会 (進行…後藤)
- | | |
|----------------------|-----|
| 1) 審判長指示 | 審判長 |
| 2) 棄権連絡等 | 審判長 |
| 3) 進行上の注意 | 加藤 |
| 4) 会場使用について | 渡邊 |
| 5) 諸連絡(県カデット大会に関わって) | 小松原 |

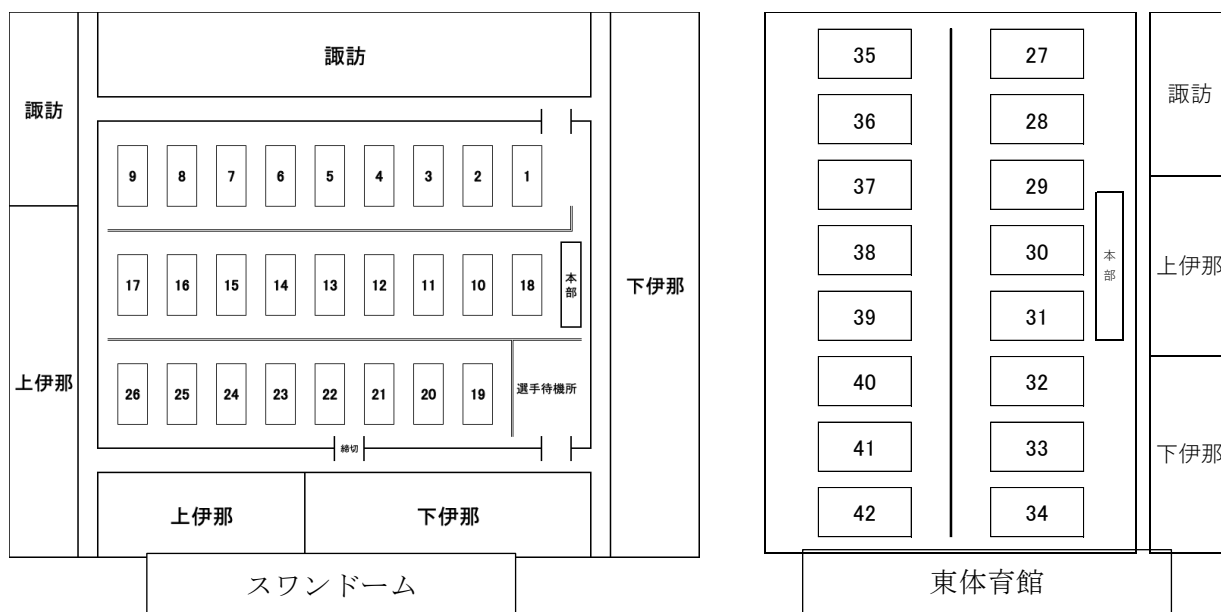
終わりは、表彰式のみ行う

【重要】事前のお願い・連絡

1. 受付にかかわって

- (1) 参加費は当日ご準備いただき、男女合わせて一括でお支払ください。できるだけ小銭を少なくし、お釣りのないよう封筒にまとめ、受付でお渡しください。
- (2) 大会組み合わせ等の印刷物の当日配布はありません。事前に南信卓球 HP ページへ記載しますので、各自ダウンロード、印刷をしてご持参ください。また、内容は各自で必ずご一読いただきますようよろしくお願いいたします。

2. 以下の通り、各地区でギャラリーの座席を指定します。応援するために席を移動する際は、各校貴重品等の管理をお願いします。



3. 試合の進行にかかわって

- (1) 以下の点を事前にご指導ください。
 - ① チェンジエンドは行う。 ②卓球台の上では絶対に手を拭いたりしない。
 - ② シューズの裏で手を拭くことはしない。
 - ③ 試合開始前まで、全体での朝の練習が行えます。
 - ④ 開始式はスワンドームで行います。開始式が始まる前に、東体育館にいる選手はスワンドームへ移動してください。

4. 例年、大会後に多くの忘れ物があります。持ち物の管理を各校で徹底してください。また、出たゴミは各自で必ずお持ち帰りください。

5. 本大会は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮して中止になることもあります。その場合には、速やかにご連絡いたしますのでご了承ください。

6. 【重要】本大会(南信地区予選会)で各種目ベスト32に勝ち進んだ選手は、県予選会に出場します。申し込みは南信地区一括で行いますので、チームごと申し込みする必要はありませんが、必ず本大会のお帰りまでに参加料1人1000円をチームで一括して添え、本部にて申し込んでください。

進行上の注意

1. 進行について

(1) スワンドーム

第1試合は14歳以下男子1回戦から始め、続いて13歳以下女子1回戦、14歳以下女子1回戦、14歳以下男子2回戦…と順番に試合を行う。

東体育館

13歳以下男子のみの試合を行う。

(2) すべての試合は試合番号順で行うが、変更もありうるので放送をよく聞くこと。

(3) 試合までの流れ

- ① 放送でコールされたら、各会場の選手待機所で待機する。
- ② 進行係の先生から対戦表をもらう。
- ③ 自分の名前、対戦相手の名前を確認し、指定されたコートに行き、試合を行う。
- ④ 負けた選手が本部へ報告し、次の試合の審判を行う。

2. 選手の動きについて

(1) 朝練習の割り振りについて

スワンドーム

1～12コート：下伊那地区、13～19コート：上伊那地区
20～26コート：諏訪地区

東体育館

27～32コート：下伊那地区、33～37コート：上伊那地区
38～42コート：諏訪地区

(2) 開会式終了後、すぐにコートに行く選手と試合番号

※変更もありうるので、開会式の注意をよく聞く！

最初の試合のコート番号は、以下の番号になるので注意！

スワンドーム

コート番号	14歳以下男子の部	コート番号	13歳以下女子の部
1	1-1	12	1-1
2	1-2	13	1-2
3	1-3	14	1-3
4	1-4	15	1-4
5	1-5	16	1-5
6	1-6	17	1-6
7	1-7	18	1-7
8	1-8	19	1-8
9	1-9	20	1-9
10	1-10	21	1-10
11	1-11	22	1-11
		23	1-12
		24	1-13
		25	1-14
		26	1-15

東体育館

コート番号	13歳以下男子の部
27	1-1
28	1-2
29	1-3
30	1-4
31	1-5
32	1-6
33	1-7
34	1-8
35	1-9
36	1-10
37	1-11
38	1-12
39	1-13
40	1-14
41	1-15
42	1-16

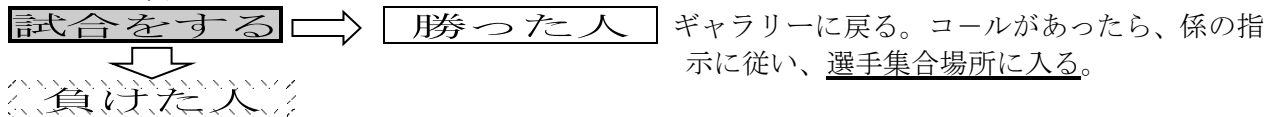
3. 審判台の割り振りについて

最初の試合のみ、以下のチームから審判を1台に1名ずつ出していただく。

基本的に14才以下男子の2回戦、14歳以下女子の1回戦から試合に入る選手にお願いしたい。

台	所 属	台	所 属	台	所 属
1	岡谷西部中	14	箕輪中	27	箕輪中
2	岡谷西部中	15	南箕輪中	28	箕輪中
3	諏訪西中	16	南箕輪中	29	高陵中
4	諏訪西中	17	赤穂中	30	高陵中
5	富士見中	18	赤穂中	31	高陵中
6	富士見中	19	中川中	32	緑ヶ丘中
7	茅野東部中	20	中川中	33	緑ヶ丘中
8	茅野東部中	21	伊那少年卓球クラブ	34	緑ヶ丘中
9	茅野東部中	22	松川中	35	緑ヶ丘中
10	諏訪中	23	高森中	36	飯田西中
11	辰野中	24	喬木中	37	旭ヶ丘中
12	辰野中	25	鼎中	38	旭ヶ丘中
13	箕輪中	26	鼎中	39	旭ヶ丘中
				40	阿智中
				41	阿南第一中
				42	下條卓球クラブ

4. 敗者審判制について



- ① 記録用紙を挟んだ紙ばさみとカゴ一式(※)を持って本部の記録席へ行く。
(着替えや持ち物はそのままにして、とにかく急いで持って行くこと!)
- ② 結果を報告し、カゴ一式と紙ばさみをもらったら、コール係にコートナンバー等を確認してもらう。
ボールは本部の役員に交換してもらう。
- ③ 次の試合をする2人を、いま自分が試合をしたコートに案内する。
- ④ そのコートの審判をする(カウンターも兼ねる。記録用紙に点数等を記入する。)
記録は、(例)【 11-6 10-12 11-8 7-11 11-6 】のように1ゲームごとその点数を記入し、1選手が3ゲームズ取るまで記入し続ける。
- ⑤ 試合が終わったら記録用紙に両選手のサインをもらい、カゴ一式(※)を負けた選手に渡す。

※カゴ一式とは、カゴとその中にボール・えんぴつ(もしくはボールペン)が入っている状態

5. 注意事項

- (1) コールがあったら必ずゼッケンが見えるように付けて集合し、記録用紙で自分と相手を確認し、対戦選手が前後になるように並ぶ。
- (2) セット間のアドバイスは認めないので、フロアーへは選手と審判、大会役員以外は入らない。
- (3) 中学校1年生の卓球初心者で審判に不安がある選手には、同じチームの先輩等が付き添って審判を手伝ってもよいので、スムーズな試合進行に協力をお願いしたい。

6. 審判の役目

- (1) 必要事項を記録用紙に記入する。特に主審名、コート番号をしっかりと書く。
- (2) 練習は3本とし、ストップをかけ、トスをさせる。とにかくスムーズな試合進行に努めること!
- (3) ジェスチャーをしっかりとやり、審判をする。得点が観客席によく見えるように心がける。
- (4) ボールの管理を徹底する。試合球を持ち帰らせない。

2024 年度全日本卓球選手権大会長野県南信地区予選会(カデットの部)

競技上の注意

- ・ユニフォームが間に合っていないチームや選手・・・朝の引率者会議で申し出ること。代わりのものは、ボールの色と被らないように、白色を避けること。(学校指定の白シャツは不可です。気を付けてください。)
- ・ゼッケンが間に合っていないチームや選手・・・朝の引率者会議で申し出ること。代わりのものとして、昨年度のものを使用、または布などに苗字と所属チームがわかるように記入しておくこと。
- ・呼称の注意・・・「セット」→「ゲーム」、「試合」→「マッチ」

審判長

本大会は現行の日本卓球ルール及び本大会要項に準じて行います。ただしタイムアウト制は適用しません。本大会の使用球は、JTTA 公認のプラスチックホワイトボール(3 スタープレミアムクリーン)ニッタク球とします。

- 1 競技者はスポーツマンシップにのっとり、ルールを遵守し、立派なマナーのもとに、正々堂々と競技を行わなければなりません。
- 2 ラケット
 - ・ラケット本体およびラバーは JTTA または ITTF 認定マークの付いているものを使用して下さい。
 - ・ラバーはラケット本体の全面を覆い、はみ出したり小さかったりしてはいけません。
 - ・認定マークが付いているものでも、競技に著しく影響のあるものは使用できません。ラケット隅から 3 mm 以上の障害事項がある場合は使用できません。特にラバーでは中央付近に亀裂やツブの破損があるものは使用できません。問題があると思われる場合は、審判長に申し出て判断を仰いでください。
- 3 サービス
 - ・手のひらの上にボールを乗せて、静止状態となった最後の瞬間からボールが打たれるまで、ボールは常にプレーイングサーフェイス(台の表面)よりも高く、しかもボールの当たる位置はエンドラインよりも後方で、インパクトの位置とネットアッセンブリーの間フリーハンドなどの障害物があってはけません。
 - ・ボールは手のひらを離れた後、少なくとも 16cm 以上の高さに、ほぼ垂直に投げ上げなければなりません。
- 4 服装
 - ・競技用服装は JTTA 公認半袖シャツ、ショーツまたはスカートおよび体育館用シューズです。
 - ※1) 卓球では長袖アンダーウェア(上下)の着用は認められていません。サポーターやスパッツは可ですが、長さや色、商標について細かなルールがありますのでご承知ください。
 - ※2) 公式のユニフォーム・ゼッケンの印刷が間に合っていないチーム・選手は朝の引率者会議で申し出てください。半袖シャツ・パンツ(ハーフパンツ)共に白色は避けること。(※学校指定の白シャツも避ける)
 - ※3) 審判長の許可で定められた服装以外の着用が認められますが、それらは身体的な理由に起因するものです。
 - ・試合前の 3本の練習のときから、指定のゼッケンを付けた競技服装で出場して下さい。
 - ・フロアに降りる全ての方は、白を基調とした服装は避けてください。(監督、アドバイザー、審判員、ベンチで応援する人)
- 5 アドバイス
 - ・ゲーム間のアドバイスは禁止です。観客席から指示を受けることも禁止です。
- 6 抗議
 - ・個人戦につき、抗議権は選手のみ。
 - ・ルール解釈上のこと以外は判定に従い、場合によっては審判長に連絡してください。

7 応援について

- ・インプレー中の応援は禁止。インプレーでない場合の応援の内容もアドバイスは禁止。

8 休憩、中断について

- ・休憩は、ゲーム間の1分間以内。
- ・タオル使用は、6ポイントごとと、5ゲーム目に一方の選手の得点が先に5点に達しチェンジエンドを行うときのみ。
- ・選手の事故などによる中断は最大10分を目安とし、その際、審判は速やかに時間を測定し、審判長に申出てください。
- ・同じ選手のマッチ(試合)が連続で行われる場合、5分間以内の休憩が認められています。

9 その他

- ・競技中のカメラによるフラッシュ撮影を禁止します。フロアからビデオカメラなどで撮影する場合は、対戦相手の許可を得てください。ギャラリーからの撮影には、許可は不要です。
- ・上記以外で不明な点があったら審判長に申し出て下さい。
- ・個人情報保護の面から、インターネットに動画や画像を絶対にあげないようにお願いします。
- ・フロアに濡れ雑巾を置くことはできません。シューズのすべり止めが必要な場合は、シューダスター(シューズワイパー、靴底クリーナー)のような市販されているものを利用して下さい。設置場所は主審や副審の前とし、使用にあたっては遅延行為と見なされないように気をつけてください。

10 審判について

- ・審判は責任をもってジャッジを行い、「正規のサービスが行われているか/サイドとエッジの判定/ダブルスのサービスがアウトになっていないか(センターライン上は有効)/ゲーム間およびタイムアウトを1分間以内にする/応援やマナーが適切であるか」など、確実に行ってください。
- ・サービスのネットイン時や、インプレー中に他コートの選手やボールが侵入してラリーに影響が出そうな場合などは、ただちに片手を挙げて「レット」を宣告し、やり直しを行わせてください。
- ※ 疑わしいサービスへの対処・・・正規のサービスであるか疑わしい場合は、「レット」を宣告し、注意してやり直しをさせます。再度、疑わしいサービスが繰り返された場合は相手に1ポイントが与えられることになっています。ただし、繰り返された場合は、一旦試合を中断し、審判長に申し出てください。
- ※ 副審も主審と同等の権限がある主なもの・・・正規のサービスであるかの判定/サービスのネットインの判定/インプレー中にボールや人の侵入によるレットの宣告/自分に近い側の「サイドかエッジ」の判定。
- ※ カウンター(得点板)を持っている審判は、観客席に得点がわかるように、6ポイントごとに、頭上に得点版を掲げ、90°ほど回転させてください。

11 促進ルールについて

- ・ゲーム開始後10分間経過しても両者のポイントスコアの合計が18ポイントに達していない場合、または両者からの要請があった場合に適用される。
- ・インプレー中に上記の条件に当てはまった場合は、そのラリーはレット扱いとなる。(促進ルールで同じ選手のサービスから再開される。)
- ・一度促進ルールが適用されると、そのマッチの残りのゲームはすべて促進ルールになる。

<促進ルールの内容>

- ・サービスは1ポイント交代。
- ・レシーバーが13回リターンをすると、レシーバー側に1ポイント得点。

※促進ルールでは、主審の他に打球数を数えるストロークカウンターが加わります。促進ルールが適用される場合は、一度試合を中断し、審判長に申出てください。

12 棄権について

- ・朝、本部に申し出てください。

2023年度全日本卓球選手権大会長野県南信地区予選会(カデットの部)

令和6年8月17日

岡谷市総合体育館(スワンドーム)

①13歳以下男子(2)

55 加藤 碧斗 (旭ヶ丘中)	2-17				2-25	赤羽 隆行 (T.Tたつのジュニア)	82
56 榎原 煌成 (高陵中)	1-23				1-34	杉田 己磨 (下條卓球クラブ)	83
57 巾下 陽士 (赤穂中)		3-9			3-13	根橋 真翔 (辰野中)	84
58 池上 向輝 (南箕輪中)	1-24				1-35	高崎 廉 (阿南第一中)	85
59 大平 陽斗 (喬木中)	2-18				2-26	唐木 大聖 (赤穂中)	86
60 村上 幸男 (T.Tたつのジュニア)	1-25				1-36	佐藤 幹晟 (茅野東部中)	87
61 江 己堯 (諏訪中)		4-5				遠藤 大希 (高森中)	88
62 下平 悠輔 (飯田西中)	2-19				4-7	石居 朋樹 (上諏訪中)	89
63 常盤 昂煌 (緑ヶ丘中)	1-26				1-37	熊谷 舜 (箕輪中)	90
64 金井 文弥 (箕輪中)		3-10			2-27	下平 朋希 (中川ジュニア卓球クラブ)	91
65 松田 潤季 (松川中)	1-27				1-38	牧内 優仁 (緑ヶ丘中)	92
66 矢沢 環太 (富士見中)	2-20				3-14	藤澤 颯太 (伊那少年卓球クラブ)	93
67 バレンシア・ライデン (伊那少年卓球クラブ)			5-3		1-39	遠山 蓮 (鼎中)	94
68 佐藤 蒼良 (辰野中)	2-21			6-2	2-28	松下 颯真 (豊丘クラブ)	95
69 小松 更環 (上諏訪中)	1-28				5-4	立木 大聖 (すたあとらいん)	96
70 伊藤 颯 (赤穂中)		3-11			2-29	熊崎 結叶 (高森中)	97
71 西尾 瑠唯 (鼎中)	1-29				1-40	今井 哉尋 (諏訪中)	98
72 佐藤 佑紀 (阿智中)	2-22				3-15	宮澤 弦 (T.Tたつのジュニア)	99
73 花岡 真都 (緑ヶ丘中)	1-30				1-41	井沢梢太郎 (赤穂中)	100
74 望月 宙 (諏訪清陵中)		4-6			2-30	田中 愧将 (鼎中)	101
75 小原 健琉 (赤穂中)	1-31				4-8	梶井 優吾 (辰野JSC)	102
76 平松 隼翔 (阿南第一中)	2-23				1-42	樋口 晴信 (富士見中)	103
77 三好 桐矢 (根羽学園)	1-32				2-31	北原 宗弦 (赤穂中)	104
78 松澤 英汰 (わくわくクラブ)		3-12			1-43	三石 讚 (緑ヶ丘中)	105
79 原 來夢 (茅野東部中)	1-33				3-16	柴 幸希 (箕輪中)	106
80 北原 碧 (箕輪中)	2-24				1-44	高橋 健人 (阿智中)	107
81 藤嶋 航也 (高森中)					2-32	野口 瑛仁 (高陵中)	108

2024年度全日本卓球選手権大会長野県南信地区予選会(カデットの部)

令和6年8月17日

岡谷市総合体育館(スワンドーム)

③14歳以下男子(1)

